



TOHOKU
UNIVERSITY

平成 29 年度 教養教育院 (高度教養教育・学生支援機構)

総長特命教授合同講義

死と生を科学する

平成 29 年

11月20日(月) 14:40 ~ 17:50

マルチメディア教育研究棟 M206

(4 ~ 5 講時)

■授業の一環として取り扱う講義：後期 / 30・月曜日 4 講時・5 講時
 思想と倫理の世界：現代哲学への招待 (野家啓一)
 思想と倫理の世界：哲学の「始まり」と「始まり」の哲学 (座小田豊)
 自然と環境：住いと人と環境 (吉野博)
 生命と自然：医学・生物学を専攻しない学生のための人体の仕組みと働き (山口隆美)
 生命と自然：無から有をつくる植物のしくみ (山谷知行)
 【展開ゼミ】 文学者の見た「死」-日本人の死生観- (鈴木岩弓)
 【展開ゼミ】 住宅の環境・エネルギー問題と温暖化防止 (吉野博)
 【展開ゼミ】 Schmidt-Nielsen「動物生理学」を読む (山口隆美)
 【展開ゼミ】 現代日本における「死」の変化 (鈴木岩弓)

■事前・当日配付資料は教養教育院 Web ページにも掲載します。

過去の合同講義

※行事・イベントページ <http://www.las.tohoku.ac.jp/pastevent> 配付資料など

※刊行物ページ <http://www.las.tohoku.ac.jp/publication> 各年度報告書

一般参加可
事前申込不要

前半：講義 (各 20 分程度)

生死の宗教文化学

教養教育院総長特命教授 鈴木 岩弓

発生学から見た生物の生と死：誕生は一瞬、死はプロセス

生命科学研究所教授 田村 宏治

生き死にの文法と文化

岩手保健医療大学学長 清水 哲郎

質疑応答

—休憩—【質問・コメントシート記入、回収】

後半：討論

鈴木 岩弓 (宗教民俗学 / 死生学)、田村 宏治 (動物発生学)、清水 哲郎 (哲学 / 死生学)

教養教育院総長特命教授

吉野 博 (建築環境工学)、座小田 豊 (哲学)、山口 隆美 (生体医工学)、

高木 泉 (数学：数理生物学)、宮岡 礼子 (数学：微分幾何学)、

米倉 等 (開発経済学 / 地域研究)、山谷 知行 (植物分子生理学)

会場の皆さん

司会

教養教育院総長特命教授 野家 啓一 (哲学)